

全国青年部第22回定期総会

初のオンラインにて開催



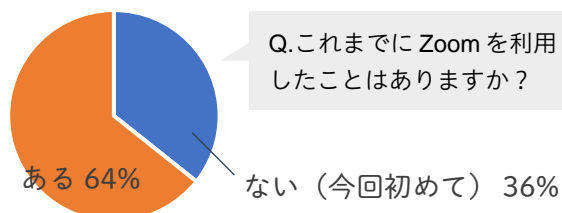
建交労全国青年部は2020年12月6日、建交労全国青年部第22回総会をオンラインにて開催しました。「時はきた 新たな社会を切り拓くため 憲法が活きる輝く未来をめざして、ともに進もう～満足かって?いいや、まだまだ 新たなステージへ 我ら全国青年部～」のスローガンのもと、コロナ禍の中 Zoom を利用して18人の青年が集まり交流を行いました。

まず藤川部長によるあいさつがあり、続けて武田事務局長より経過報告、議案提案が行われました。経過報告では反核キャンペーンの様子をスライドショーで紹介しました。その後、山内副部長より財政報告、予算案が提案されました。

参加地域・支部（数字は人数）

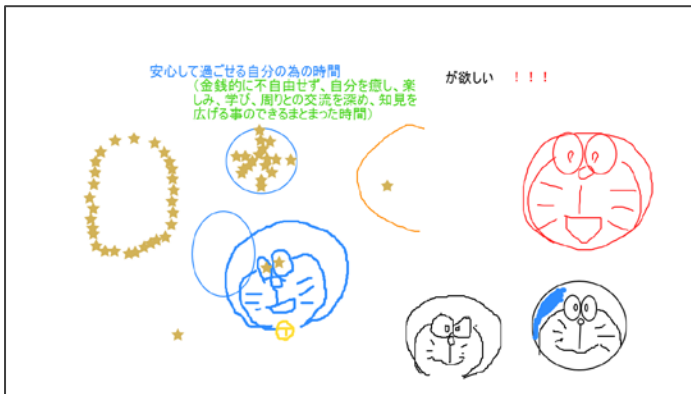
神田支部 2、東京 3、長野 1、愛知 1、関西支部 1、福岡 2、宮崎 1

アンケートによると、これまで Zoom を利用したことがある参加者が64%となり、36%の参加者は初めての Zoom 利用となりました。Zoomを知ってもらえる良い機会になったのではないかと思います。



Q.これまでに Zoom を利用したことはありますか？

今こそ充実した
医療体制の確立を!
安定した賃金・雇用を!



↑ Zoom の「ホワイトボード機能」を活用。リモートでも一緒に絵や文字が書くことができ、各グループで盛り上がりました♪

続く分散会では、3つの班に分かれ自己紹介や近況報告を行ったあと、Zoomのホワイトボード機能を利用して各グループで青年の要求を作成し交流を行いました。分散会の後、それぞれの班の代表者から分散会報告があり、全体討論となりました。

全体討論ではすべての参加者から発言があり、「オンラインとはいえ、会えてよかった」「初めての参加でどんな感じなのか分からず、リモートでドキドキしながら参加したが、このような機会があったよかった。実際に会って話ができたらなと思った」「来年行われる京都フェスタは開催できたら嬉しい」「初めて違う職種の方と話をすることができて良かった。コロナ禍の中で仕事を不安など共有できた」など報告がありました。

討論の後、役員提案が行われ、すべての議案が一括で採択されました。秋山副部長の閉会のあいさつのち、藤川部長の団結ガンバローで終了しました。



参加者アンケートより

- ・ズームを使って交流や議論して、青年部の仲間の存在やつながりが意識出来るということにおいても意義のある総会でした。青年部の気軽さや、笑顔がたくさん見られる雰囲気もとてもいいと思います。
- ・コロナ禍での開催という事でリモートを活用したが、これからもリモートを活用することも増えると思う。みんながリモートに慣れてくれて、今後の参加者も増えてくれれば良いと思います(^ ^)
- ・堅苦し過ぎず、参加しやすい雰囲気の会で楽しかったです。
- ・参加者で同時に描けるホワイトボードの活用が面白かったです。
- ・次回はオンラインではなく会えることを楽しみにしています。

<選出された役員>

部長	藤川 拓
副部長	秋山 哉保
〃	鈴木 美夏
〃	山内 理恵
事務局長	武田 喜成
事務局次長	鈴木 互
中央担当	鈴木 正明

/また1年、よろしくお願ひします! \